

【人事担当必見！データサイエンス学生の就活調査】データサイエンス学生、実力証明と企業との接点に葛藤。

～SIGNATE「データサイエンス学生の就職意識調査レポート」発表～


AI・データ分析コンペティション、DX人材育成を手掛ける株式会社SIGNATE（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：齊藤 秀、読み方：シグネイト、以下 SIGNATE）は、データサイエンスを学ぶ学生を対象に就職意識についてのアンケート調査を行いました。就職活動において実力証明やガクチカ、企業との接点に悩む一方で、就職先には自己成長と挑戦の場を求める学生層がいることが明らかになりました。

SIGNATEは、データサイエンス学生が実力証明やガクチカ、企業と交流しデータサイエンス関連職種情報を入手する場として、今年も“学生No.1データサイエンティスト”を決めるコンペティション「SIGNATE Student Cup」を開催します。

2023年6月7日には、コンペティションページをプレオープンしました。

コンペティションページ：<https://signate.jp/competitions/1050>

調査結果サマリー



- 1 就職活動において、「実績やスキル不足」「就活の軸や自己分析」など実力証明やガクチカ、企業との接点/情報不足に悩む学生が多い。
- 2 学生の希望する働き方には「成長・挑戦できる」や「在宅勤務など働き方の柔軟さ」が多く挙げられた。データサイエンス学生は自身の成長と挑戦が可能な環境を求め、コロナ禍を経て従来の働き方とらわれない選択肢を持っている。これらの条件は学生のアピールポイントとなり得る。
- 3 文系データサイエンス人材には、「外資」、「コンサル」、「金融・投資銀行」の企業が人気。

調査概要

- ・調査期間：2023年5月10日～5月31日
- ・調査手法：インターネット調査
- ・調査対象：「SIGNATE Student Cup2023」イベントアンバサダー アンケート回答者（有効回答数：52名）
- ・その他：グラフ内の数値は小数点第二位以下を四捨五入
- ※本調査を引用いただく際は出所を明示してください。
- 記載例：株式会社SIGNATE「データサイエンス学生の就職意識調査レポート」

調査方法：

- ①就職したい職種、働き方イメージ、理想像、課題・悩みなどを自由記述で聴取
- ②アフターコーディング*を行い、自由記述回答を定量化して集計。
- *アフターコーディング
自由回答の記述内容から、代表的な語や意見内容をまとめるなど代表的なカテゴリに分類、コード変換する作業のこと。これにより、自由回答の定性情報を定量化し集計作業に供することができます。

©2023 SIGNATE Inc.

■調査概要

- ・調査時期：2023年5月10日～5月31日
- ・調査方法：インターネット調査
- ・調査対象：「SIGNATE Student Cup2023」イベントアンバサダー アンケート回答者（有効回答数：52名）
- ・調査方法：

①就職したい職種、働き方イメージ、理想像、課題・悩みなどを自由記述で聴取

②アフターコーディング*を行い、自由記述回答を定量化して集計。

*アフターコーディング：自由回答の記述内容から、代表的な語や意見内容をまとめるなど代表的なカテゴリに分類、コード変換する作業のこと。これにより、自由回答の定性情報を定量化し集計作業に供することができます。

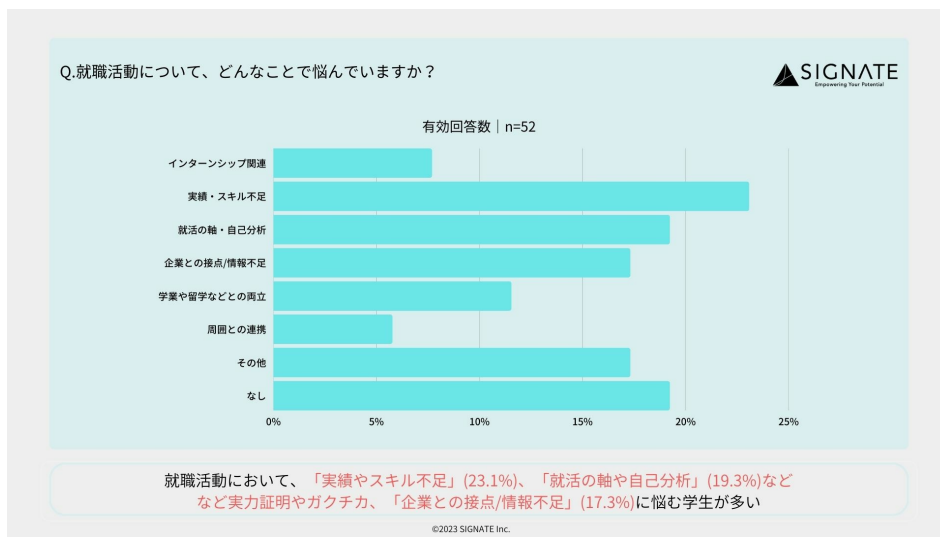
・その他：グラフ内の数値は小数点第二位以下を四捨五入

※本調査内容をご利用いただく際は、出典元を必ず記載してください。

記載例：株式会社SIGNATE「データサイエンス学生の就職意識調査レポート」

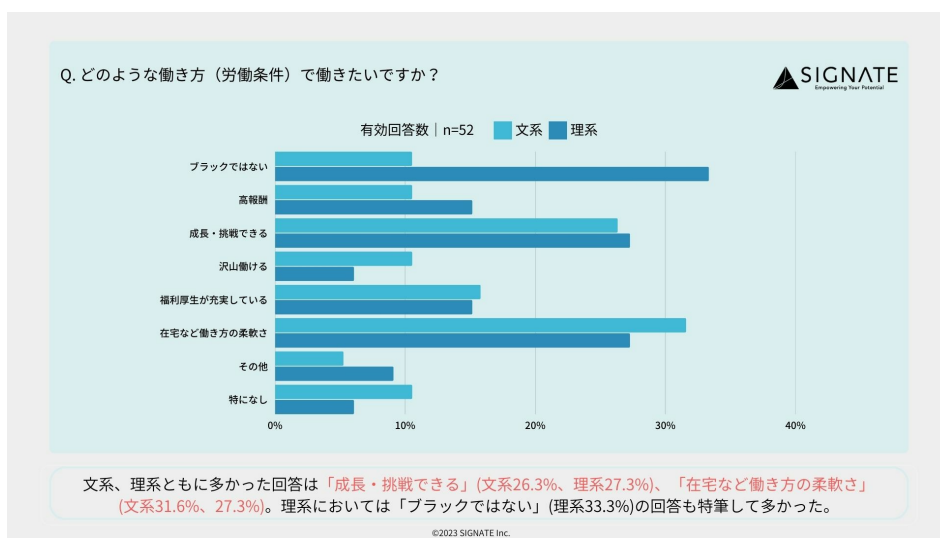
■就職活動において「実績やスキル不足」、「就活の軸や自己分析」など実力証明やガクチカ、企業との接点・情報不足に悩む学生が多い

「Q.就職活動について、どんなことで悩んでいますか？」（n=52）と質問したところ、「実績やスキル不足」が23.1%、「就活の軸や自己分析」が19.3%という回答となりました。



■文系、理系ともに「成長・挑戦できる」環境を求めている

「Q.どのような働き方(労働条件)で働きたいですか？」(n=52)と質問したところ、文系データサイエンス人材、理系データサイエンス人材ともに「成長・挑戦できる」(文系26.3%、理系27.3%)、「在宅など働き方の柔軟さ」(文系31.6%、27.3%)が多い結果となりました。理系においては「ブラックではない」(理系33.3%)の回答も特筆して多い結果となりました。



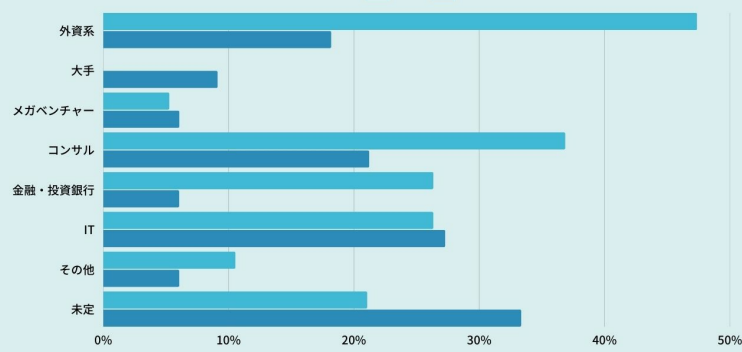
■文系データサイエンス人材には、外資系、コンサル系その他、金融・投資銀行も人気

「Q.具体的には、どういった業種で働きたいですか？」(n=52)と質問したところ、文系データサイエンス人材は「外資」47.4%、「コンサル」36.9%、「金融・投資銀行」26.4%という回答となりました。理系データサイエンス人材は、「未定」33.3%、「IT」27.3%、「コンサル」21.2%という順で回答が得られました。

Q.具体的には、こういった業種で働きたいですか？



有効回答数 | n=52



文系データサイエンス人材に人気の企業は、「外資」(47.4%)、「コンサル」(36.9%)、「金融・投資銀行」(26.4%)。理系データサイエンス人材は「未定」の回答が最も多く、次いで「IT」「コンサル」と続いた。

©2023 SIGNATE Inc.

この調査結果から、データサイエンス系学生も他の学生と同様に実力証明やガクチカ、企業との接点や情報不足に悩む傾向があり、また就職先においては自己成長と挑戦を追求する意欲的な学生だということが明らかになりました。

SIGNATEが毎年開催する“学生No.1データサイエンティスト”を決める『SIGNATE Student Cup』は、参加した全ての学生の投稿したアルゴリズムがランキング形式で発表されます。参加した学生は企業人事担当者へ、自己順位を実力証明としてアピールできます。データサイエンス初学者の学生も、コンペティションへの取り組みを通じて得られた気づきや工夫を、データ分析経験における”ガクチカ”として活用することができます。また参加企業による採用・インターン情報を提供します。

中途転職市場では、企業がSIGNATE上での活動を採用評価の一つとして認識し、SIGNATEの成績をAI人材/データサイエンティストの採用基準として認めている傾向があり、その傾向は新卒市場にも広がっていくものと予想されます。

▼本調査レポート資料のダウンロードはこちら

<https://go.signate.jp/material-dl-stc-surv>

■ “学生No.1データサイエンティスト” 決定戦『SIGNATE Student Cup 2023』開催

第7回目となる『SIGNATE Student Cup 2023』は本年7月24日（月）から8月24日（木）の期間で開催します。モデリング部門と新設したChatGPT部門の2部門制で実施し、データサイエンスを学ぶ学生の他、ChatGPTなどの最先端のAI/ITツールに興味がある全ての学生の参加を受け付けます。学生にAI・データ分析の学びや、話題のChatGPTの理解を深める機会を提供することを目的としており、本イベントを通して学生を応援したい、採用したい企業も募集しています。（※『SIGNATE Student Cup 2023』と同時開催で、同じテーマのコンペティションを社会人向けコンペティション『Career Up Challenge 2023』としても開催いたします。）

コンペティションページ：<https://signate.jp/competitions/1050>

<参加対象者>：表彰式開催の2023年9月15日（金）時点で学生の方。入賞者となった場合は表彰式に参加し、プレゼン発表ができること。データダウンロード時に、コンペティション参加規約および本コンペティションにおける特約事項に同意すること。

*高校生、高等専門学校生、専門学校生、大学生、大学院生（修士・博士課程）、外国籍の留学生を含む非就業の学生が対象です。社会人学生は対象外です。

*本コンペでは情報交換・問い合わせ先としてSlackを利用いたします。そのためSlackのプライバシーポリシーによる年齢制限が適用となり、16歳未満の方はご参加いただけません。

<参加企業の採用・インターン情報>

コンペティションの参加者には、企業から採用についての情報をお送りする他、インターンへの招待スカウトが届

くこともあります。

<イベントアンバサダー>

『SIGNATE Student Cup 2023』では、イベントアンバサダーとして、国内のデータサイエンス系学生団体・サークルにご協力いただきます。コンペティションの経験があまりない参加者に対してフォローアップ活動を実施します。コンペティションの参加に興味がある方は、ぜひフォローアップイベント・勉強会に参加してみてください。

- ・ Data Science League (<https://data-science-league.vercel.app/>)
- ・ Data Science League-TUS (https://twitter.com/DSL_TUS)
- ・ データサイエンス倶楽部 (<https://datascienceclubjp.wixsite.com/home>)
- ・ 京都大学人工知能研究会KaiRA (<https://kyoto-kaira.github.io>)
- ・ 東海人工知能勉強会(TAIR) (<https://adjoining-yuzu-a03.notion.site/TAIR-7116efca02e24f70b74dbf634c40a516>)
- ・ 神戸大学医学部システム医学研究会 (<https://kobemed-sysmed.github.io/>)
- ・ Idea×Tech (<https://twitter.com/IdeaxTech0214>)

■データ活用人材を採用・接点を持てる合同採用イベント参加企業募集

『SIGNATE Student Cup 2023』『Career Up Challenge 2023』へ参加いただける企業を広く募集しています。本イベントは、データ活用スキルを有する人材の採用をお考えの企業にとって、多くの優秀人材と接点を持てる特別な機会です。ご参加いただいた企業には特典として参加者情報提供やWebサイトへのロゴ掲載、イベント参加者へのPRや表彰式での交流などのご支援をいたします。

ハイスkill人材採用における新たな一手として、ぜひ参加をご検討ください。

お問い合わせ：営業担当 山本

E-mail : ki.yamamoto@signate.co.jp

■SIGNATEとは (<https://signate.co.jp/>)

SIGNATEは“Empowering Your Potential”をミッションに掲げ、DXにおける「人が足りない」という社会課題の解決を目指すベンチャー企業です。約88,000人(2023年6時点)のAI/データ分析人材が登録する国内最大のデータサイエンスプラットフォーム『SIGNATE』(https://signate.jp/company_about)を運営し、企業・行政機関とのマッチングを通して個人に対し「成長」と「活躍」の機会を提供しています。データ分析によるコンテスト形式で、通常の開発では到達できない数のモデル改善が行われ、高い精度のモデルを調達することが可能です。社会課題や企業課題の解決の糸口を探求や、自社で運用されているAIの性能評価や精度改善を目的とした活用なども可能です。

また、組織のDXを加速するDX人材育成クラウド『SIGNATE Cloud』や、オープンイノベーション形式でAI開発/データ分析に挑む『SIGNATE Competition』、国や地方自治体のDX/AI人材発掘・育成プロジェクトなど複数の事業を展開しています。

■会社概要

社名 : 株式会社SIGNATE (SIGNATE Inc.)

本社 : 東京都千代田区神田錦町2-2-1 KANDA SQUARE (WeWork内)

資本金 : 2.8億円 (資本準備金1.8億円含む/2022年8月1日時点)

代表者 : 代表取締役社長 齊藤秀

URL : <https://signate.co.jp/>

■Press Releaseに関するお問い合わせ

株式会社SIGNATE 広報担当 田辺

Tel : 03-4361-2454

E-mail : info@signate.co.jp

株式会社SIGNATEのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38674

